

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	環境美化	コード	作成者	役職	環境課長
		01-02-02	森本和成	氏名	森本和成
				電話	0869-64-1821・1822
				このシート作成に要した時間	2.0 時間

この施策のアピールポイント	この施策は、市内の住環境を良好に保つ施策で、市民と協力しながら、推進しなければならない。
---------------	----------------------------------------------

この施策の平成24年度の施政方針	
------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	01安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	02自然と共生するまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	清潔で快適な暮らしを求める市民のため、関係団体との連携のなかで、快適な生活環境の保持と環境美化の推進を図る。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	不法投棄等は年々減少しているものの、マナーの欠如によるポイ捨ては後を絶たないのが現状であり、関係団体と連携しながら、より一層環境美化を図る必要がある。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 環境美化活動の推進 	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
		H22	H23	H24			H25	H28
成果指標 不法投棄の件数	目標	件	20	20	20	不法投棄の件数を把握する	H25	20
	実績	件	25	15	23		H28	20
	達成率	%	80.0	133.3	87.0		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 放置自転車撤去台数	目標	台	30	30	30	放置自転車の撤去台数を把握する	H25	30
	実績	台	29	43	28		H28	30
	達成率	%	103.4	69.8	107.1		-	-
	ベンチマーク							
参考指標 ごみの減量化、資源化に取り組んでいる市民の割合	目標	%	90.0	90.0		市民意識調査結果	H25	
	実績	%	87.9	85.0			H28	
	達成率	%	97.7	94.4			-	-
	ベンチマーク							
参考指標	目標						H25	
	実績						H28	
	達成率	%					-	-
	ベンチマーク							

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	環境衛生指導委員会や市民のボランティア活動など、多くの市民が参画しており妥当である。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	環境美化の推進事業として適当である。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	多くの市民がごみの減量化、資源化に取り組んでいる反面、不法投棄や放置自転車は継続して見受けられ、有効な対策を検討する必要がある。	
進行年度(H25年度)の取組内容 (課題解決状況)		環境衛生指導委員と連携しながら、環境美化の推進を図ること。	
翌年度(H26年度)の取組目標		地域の実情を考慮しつつ、環境美化の推進を図ること。	
二次評価者コメント		環境美化については、行政のみならず、地域ぐるみで取組めるよう、各種団体等の活動を通して推進を図っていく必要がある。防疫事業は、下水道事業の普及経過を考慮しつつ、見直しを検討していく必要がある。	基本施策への貢献度 3 中立
役職	市民生活部長		
氏名	野上 茂之		

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)				
満足度(%)				

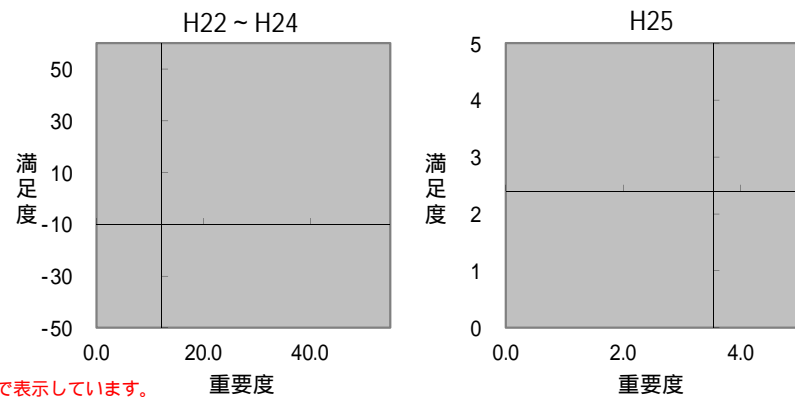
<見直し領域>
その施策や事業が必要か否かの検討が必要

<維持領域>
現状の方向を継続

<検討領域>
その施策や事業の存続の検討が必要

<強化領域>
内容等を見直し、市民満足度を高める事業を行う

横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	不法投棄やポイ捨てが依然として後を絶たないことから、公共マナーの向上を図るべきという意見がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）											施策への 貢献度
			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
1	放置自動車・自転車対策事業	放置自動車対策事業	0	78	0.01	0	0	0.00	16	238	0.03	231		
		放置自転車対策事業	0	475	0.06	0	368	0.05	0	123	0.02	0		
		使用済自動車等海上輸送費補助金	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00	0		
2	環境衛生事業	環境衛生指導委員会事業	3,690	1,885	0.22	3,696	1,772	0.21	3,677	2,709	0.35	0		
		環境衛生事業	2,491	3,141	0.35	2,402	3,247	0.38	1,327	2,426	0.32	0		
		不法投棄処分事業	63	714	0.09	123	881	0.10	92	677	0.08	0		
		墓地経営許可事業	0	137	0.02	0	0	0.00	0	159	0.02	0		
		諸島地区汲取り支援事業	55	0	0.00	66	0	0.00	33	0	0.00	121		
		諸島地区葬祭事業費補助金	96	0	0.00	48	0	0.00	96	0	0.00	150		
		県環境衛生協会東備支部負担金	402	0	0.00	402	0	0.00	378	0	0.00	378		
		日生地区清掃支援事業	0	100	0.01	0	79	0.01	0	61	0.01	0		
		東備食品衛生協会助成金	80	0	0.00	80	0	0.00	80	0	0.00	80		
		苦情処理事務	0	487	0.06	0	738	0.10	0	676	0.08	0		
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度								
			6,877	7,017	0.82	6,817	7,085	0.85	5,699	7,069	0.91	960		